

高円宮杯U-18サッカーリーグ2016 地区リーグ 要項

- 1、趣旨 クラブユースと高校のどちらもが参加するランク分けされた繋がりのあるリーグ戦を実施し、2種年代のチームの選手、指導者、審判の強化と育成普及を計る。
- 2、名称 U-18愛知県サッカーリーグ地区
- 3、主催 公益財団法人 愛知県サッカー協会
- 4、主管 愛知県サッカー協会2種委員会
- 5、後援 愛知県教育委員会、愛知県体育協会
- 6、日程 平成28年 4月～10月
- 7、会場 参加チームのグラウンド、あるいは参加チームの確保したグラウンド
- 8、競技分担金 , 円
- 9、参加資格 (1) (公財)日本サッカー協会2種に加盟または準加盟されているチームであること。
(2) (1)のチームに所属し、(公財)日本サッカー協会に個人登録された選手であること。
ただし、選手証発行前はWEB登録の申請用紙で代用できる。
(3) 資格について疑義が提出されたときは、本リーグ実行委員会において審議する。
- 10、競技方法、規約等
 - (1) 平成28年度(公財)日本サッカー協会制定の規則による。
 - (2) 各地区とも1回戦総当りを基本とするが、参加希望チーム数に応じてリーグ編成、チーム数を変更調整して実施する。
 - (3) 地区は、西尾張、東尾張、名古屋、知多、西三河、東三河の6地区とする。
 - (4) 順位決定は、勝ち3点、分け1点、負け0点とする勝ち点制とする。但し、勝ち点と同じ場合は、得失点差、総得点差、当該チームの対戦結果、抽選の順で決定する。
 - (5) 試合時間は80分(40分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは原則として10分とする。飲水タイムはWBGT28℃以上を目安としてとる。(乾球31℃以上)
 - (6) チーム登録された選手であれば出場可能とし、交替選手は**14名**登録中5名までの交替とする。
 - (7) 出場チームはキックオフ40分前を目安にメンバー表を審判、対戦相手へ提出する。
 - (8) **ボールについては配球されたボールに準じたものを優先的に使用する**
 - (9) 選手登録
 - 2ndチーム以上の参加の場合
 - ・最下部リーグ所属チームを除き、最大25名の登録制とする。(試合毎に登録できる人数は25名とする)
 - ・登録されたチーム以外の試合には出場することはできない。ただし、年2回ウインドウを開くこととし、ウインドウが開かれた時に登録チームを変更することができる。
 - ・GKに関しては、第1GKを指定し、第2GK以降は異なる2リーグに重複登録可能とするが、上部リーグに出場した選手は、下部リーグに出場することはできない。ただし、年2回ウインドウを開くこととし、ウインドウが開かれた時に出場履歴はクリアされる。
 - ・各ウインドウ終了までに、大会事務局(愛教大附属:三井先生)と所属最下部リーグ事務局へ全ての登録票を提出する(メール可)。所属最下部リーグ以外の所属リーグ事務局へ所属チームの登録票を提出する(メール可)。(登録締切)
 - ・各所属リーグ事務局は、リーグに所属する各チームへ登録票を試合前日までに展開する。

- 年度当初の登録については、新1年生に限り、高校入学後4月12日（火）までの間に、25名登録以内であれば追加登録ができる。（クラブチームはこの限りでない）上記同様の手続きで追加登録票を提出する。各所属リーグ事務局も同様に追加登録票を展開する。
- リーグのはじめの登録を3月29日（火）までに大会事務局（愛教大附属：三井先生）と所属最下部リーグ事務局へ全ての登録票を提出する（メール可）。所属最下部リーグ以外の所属リーグ事務局へ所属チームの登録票を提出する（メール可）。（登録締切）

※ ウィンドウ : 5月30日～6月7日 ・ 8月15日～23日

- (10) プレミア・プリンスに所属しているチームのブロック選手以外の選手は直下のリーグに出場が可能となる
- (11) 付添い責任者のいないチームはそのゲームを失格とする。
- (12) ユニフォームは2種類持参すること。
 <ユニフォーム規定>
 高体連加盟チームは広告を掲載することは認めない。「高体連規定」に従う。
 クラブユースチームは広告申請を日本協会にしてあれば許可する。
- (13) 大会期間中、2度の警告を受けた選手は、次回1試合に出場できない（全試合9試合以下の場合）3度の警告を受けた選手は、次回1試合に出場できない（全試合10試合以上19試合以下の場合）。試合中退場を宣告された選手は、原則として次回1試合に出場できない。その後の処置については、規律委員会で決定する。規律委員会は2種委員長1名・副委員長2名・審判長1名、実施委員事務局1名の5名で構成する。 **[退場については、同一競技会における直近の試合に適用される。同一競技会内で消化しきれなかった場合は「次の公式試合」に適用される。]**（懲罰基準の運用に関する細則、改正による）
- (14) 落雷等不慮の事態で中止になった場合の対応について
 中断は1時間までとし、前半が終了していればその時点のスコアで試合成立とするが、前半が終了していなければ再試合とする。
- (15) 大会規定に違反又は不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。その場合チームが関係するリーグ戦すべての試合結果を抹消し、その後の処分は規律委員会で決定する。
- (16) 本大会実施要綱に記載されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上決定する。
- (17) 入れ替え方法
- ①各地区リーグ上位1チーム（計6チーム）と名古屋地区2・3位チームの2チーム、西三河地区2・3位チームの2チーム、西尾張地区2位チームの1チーム、東尾張地区2位チームの1チーム（計6チーム）が参入戦を行い、勝利した6チームが次年度県4部リーグ昇格とする。
 - ②各地区に上位リーグと下位リーグがある場合は、適当数入れ替える。
 - ③上位リーグの結果に伴い、降格チーム数が増減する場合は、残留・降格チームを以下の優先順位で決定する。
 - ① 順位、②勝点、③得失点差、④総得点、⑤当該チームの対戦結果、⑥抽選